

城端小学校

| | | | |
|-------------|--------------------------|------------------|-------------------|
| 学校の 教育目標 | 豊かな心を持ち、たくましく実践する子供を育成する | | |
| | 徳 | 知 | 体 |
| | 思いやりのある子供 | 関わり合い、 自ら学ぶ子供 | 進んで健康づくりに 励む子供 |

| | |
|------|-----------------------------------|
| 重点目標 | 安心・安全な環境の中で、子供の学び続ける力とつながり合う力を育てる |
|------|-----------------------------------|

| | | | |
|--------------|---|---|--|
| アクション プラン | 相手の気持ちを考えて行動することができる。 | 考えと気持ちを聞き合うことができる。 | 自分の健康に関心をもって、運動することができる。 |
| 子供の 具体の姿 | <ul style="list-style-type: none"> ・親切な行動をすることができる。〔進んで活動〕 ・「ありがとう」と言うことができる〔なかよし〕 ・進んで挨拶をすることができる。〔あいさつ〕 | <ul style="list-style-type: none"> ・話し手を見て、友達の考えを聞き、こたえることができる。 ・聞き手を見て、自分の考えが伝わるように話すことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ランランタイムの目標を達成することができる。 ・自分から進んで、4回（登校後、長休み後、給食前、清掃後）以上、手洗いをすることができる。 |

| | | | |
|------|-----------------------|--|--|
| 数値指標 | 「できた」と答える子供がクラスの80%以上 | | |
|------|-----------------------|--|--|

| | | | |
|-----------|---|--|--|
| 具体的 方策 | <ul style="list-style-type: none"> ・親切運動や「ありがとうの木」の取組の推進 ・あったか言葉・あったか行動の推奨 ・親切な行動の例を示す ・6年生を中心とした「やろうJプロジェクト」の推進 ・温かい学級づくりに向け、ソーシャルスキルトレーニングの実施 ・「〇〇さん、おはよう」の挨拶や会釈の推奨 ・<u>教師がモデル</u>となる挨拶の推進 ・ネットマナー(悪口や言葉遣い等)や<u>家族間ルールづくり</u>の取組の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・朝のスピーチタイムの活用 ・<u>聞く意欲や聞く雰囲気をつくる支援の工夫</u> ・自分の考えをもつ場の設定 ・ペアやグループ学習の工夫 ・「今日の学び」を行い、友達の考えのよさを確認する時間の設定 ・クラウドシステムの利活用 ・タブレット端末の利活用 ・「じょうはなっ子 学びの基本」の活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・ランランタイムに全校一斉運動 ・短距離走の記録更新を目指す取組 ・「わたしのけんこう」による家庭連絡 ・手洗い・消毒・換気の奨励(児童の委員会活動、<u>教師</u>) |
|-----------|---|--|--|

| | | |
|---------------|-------------|------------|
| 教職員全員で取り組む一体感 | 教員一人一人の資質向上 | PTA・地域との協力 |
|---------------|-------------|------------|